

# 上田電鉄 別所線沿線ガイドマップ

## 別所線周辺見所案内

上田電鉄別所線は上田から別所温泉まで、豊かな自然に包まれた田園地帯を走っています。上田には奈良時代中期に国分寺が置かれ、天正11年(1583)に真田昌幸が上田城を築いてからは城下町として歴史を刻んできました。信濃国分寺の重要文化財・三重塔、上田城周辺の山本県記念館、石井鶴三美術館など見所です。上田城の南西に広がる塩田平は鎌倉幕府が信濃守護所を置き、塩田北条氏が社を手厚く保護したことで多くの文化財を残しました。今も優美な姿の塔や御堂が点在し、鎌倉文化の栄華をしのばせていることから「信州の鎌倉」と呼ばれています。無言館、塩田の館も見逃せません。

別所温泉は昔から「七久里の湯」と呼ばれ、枕草子にも登場する信州最古の温泉です。旅館の内湯のほかに伝説とロマンを秘めた3つの外湯があり、別所温泉駅のすぐそばにある公共温泉施設「あいそめの湯」は、内湯・露天風呂はもちろん、休憩できるラウンジや大広間もあります。

また、塩田平は日本有数の松茸・薬用人参の産地です。9月下旬には周辺の山地に松茸料理の小屋が建ち、秋の味覚を楽しませてくれます。

■ 別所線で行く癒しの湯・祈りの里 別所温泉ウォーキングコース  
 遊歩百選コース (一部変更10km、歩行時間約3時間)  
 シャトルバスも走行する歩きやすいコースです。全コースを写真でつづるフォトガイドと詳しいウォーキングマップはホームページでご覧いただけます。 <http://www.uedadentetsu.com/>  
 ● シャトルバス運行コース (4/1~11/30運行)  
 ・ 上田バス ☎0268(22)1504  
 ・ 上田タクシー ☎0268(22)0055  
 ・ 塩田観光タクシー ☎0268(38)3151



### 11 常楽寺

北向観音の本坊。国の重文に指定されている石造多宝塔と平維茂の塚があります。石造多宝塔のすぐれたものは少なく、重要文化財に指定されているものは全国で二つだけです。中でも少菩提寺塔は多宝塔本来の形とやや異なるので、貴重な遺品と考えられています。



### 10 安楽寺八角三重塔 (国宝)

安楽寺の背後の山腹にあるこの塔は、鎌倉末期に北条氏によって建立され、現在日本に残る、ただ一つの八角の塔です。建築は中国から伝わった禅宗様建築。このため唐様あるいは禅宗様と呼ばれ国宝、また、惟仙和尚坐像、恵仁和尚坐像は重要文化財に指定されています。塔の内部は、大日如来像が安置されています。



### 9 北向観音堂

長野の善光寺と向かい合っていて北向観音に「現世利益」を願い南面の善光寺に「未来往生」を願うと良いとされています。本堂が北を向いているのは全国的にも珍しく、道に迷った人が北斗七星を寄りどくとして方向を決めるよう世の迷える人々のためにお堂を北に向けて建てるようにとの観音様のお告げがあったからとされています。

### 8 野倉夫婦道祖神

野倉の里に、野の花々にかこまれてたたずむ道祖神。仲睦まじい姿が印象的です。男神は衣冠束帯、女神は十二単衣の服装で、お互いに肩に手をまわし手を握り合っています。家庭円満・子宝、縁結びの道祖神として知られています。



### 7 中禅寺薬師堂 (国指定重要文化財)

中禅寺薬師堂は、阿弥陀堂形式の建築手法をとるもので、平安時代から鎌倉時代へかけての建築と考えられます。本尊の薬師如来の木造は、小規模ながらよく整った美しい作として県内でも屈指の彫刻として注目されるものです。



### 6 塩野神社

塩野神社はかつて塩野川のわき出る独鈷山の山頂近くの巖岩という大きな岩に祀ってあったものを、この場所に移したといわれています。「延喜式」にもその名が出てくる古い神社で、戦国時代の武将にもこの神社を崇め武田信玄の朱印状が納められています。



### 5 龍光院

龍光院は塩田北条氏のゆかりの寺(菩提寺)であり、本堂の棟には北条氏の紋所「三ツ鱗」も刻みこまれて、その由緒を物語っています。この寺には、狩野永琳の描いた屏風があります。四季の花や鳥、中国の七賢人を描いた見事なもので、永琳の代表作といわれています。



### 4 前山寺

弘法大師が開き、鎌倉時代に長秀上人が発展させたという前山寺。「未完成の完成塔」といわれる三重塔は国の重要文化財に指定されています。毎年5月に咲く藤は見事です。



### 3 無言館

無言館は窪島誠一郎氏により、信濃デッサン館の分館として平成9年に開館した美術館です。第二次世界大戦中、志半ばで戦没した画学生たち30余名、300余点の遺作の絵画や作品、イーゼルなどの愛用品を収蔵、展示しています。



### 2 生島足島神社

人と大地に生命力を与える「生島大神」と、人の願いに満足を与える「足島大神」の二神が祀られる信濃屈指の古社。かの武田信玄をはじめ真田昌幸・信幸も寄進した由緒ある神社。境内の歌舞伎舞台には信玄や昌幸らの願文・朱印状や国重要文化財である武田家武將の起請文などを展示しています。



### 1 上田城跡

天正11年(1583)に戦国武将真田昌幸が築城した平城で「尼が淵城」とも呼ばれ、徳川の軍勢を二度も撃退した歴戦の名城として知られています。現在は城跡公園として、市民の憩いの場となっています。

